

フロイント産業株式会社

STANDARD
TOKYO

(証券コード6312)

2026年2月期第1四半期 決算説明資料

2025年7月14日

2026年2月期 第1四半期
連結決算概況

連結決算サマリー

- 売上高、利益とも予定通りの進捗。前年比で大幅な増収増益
 - －売上高は、機械事業の増収分を反映して、14億円の増収
イタリア子会社の不調を堅調な国内機械事業とアメリカ子会社の復調が貢献
 - －営業利益は、前期計上したシステム関連の一時費用（約1.6億円）が無くなったことに加え、海外子会社の赤字幅の圧縮（約3億円）、国内機械の増収が寄与
- 受注高・受注残高とも前年並み
 - －売上計上により国内機械事業は受注残高を減らしたが、アメリカ子会社が伸長

(単位：百万円)	2025/2月期 第1四半期	2026/2月期 第1四半期	前年比増減	
				%
売上高	4,124	5,544	1,419	34.4%
営業利益	△264	474	738	—
経常利益	△247	466	714	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△205	296	502	—
一株純利益（円）	△12.16	17.54	29.70	—

機械部門：グループ会社別動向（売上・営業利益）

フロイント産業	ほぼ予定どおりに出荷・納品ができており、大幅な増収増益 利益率の高いメンテナンス事業の伸びも貢献
フロイント・ターボ	売上高は順調に推移し前年比増加 自社製品の売上割合が増加し、営業利益も増益
FREUND Inc. (米国)	売上高は前期が低調だったこともあり大幅増収。計画どおりに推移 営業利益は赤字だが概ね計画どおり
FREUND S.r.l. (イタリア)	売上高は非常に苦戦した前年に比べ改善もまだ不足。下期に挽回予定 営業赤字は縮小

(単位：百万円) グループ会社別は連結調整前	2025/2月期	2026/2月期	前年比増減	
	第1四半期	第1四半期		%
売上高	2,506	3,905	1,398	55.8%
フロイント産業	1,727	2,475	748	43.3%
フロイント・ターボ	349	447	98	28.2%
FREUND Inc.	362	1,047	685	189.5%
FREUND S.r.l.	93	264	171	184.1%
営業利益	△219	394	613	—
フロイント産業	115	378	263	229.4%
フロイント・ターボ	17	74	57	335.4%
FREUND Inc.	△188	△13	174	—
FREUND S.r.l.	△180	△60	119	—

機械部門：グループ会社別動向（受注高・受注残高）

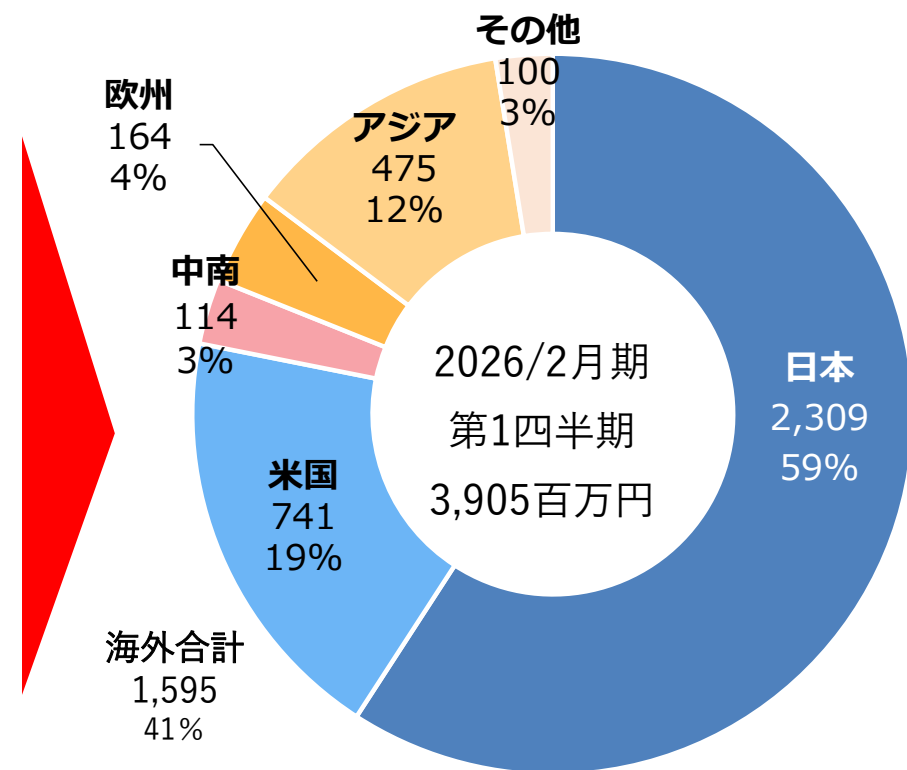
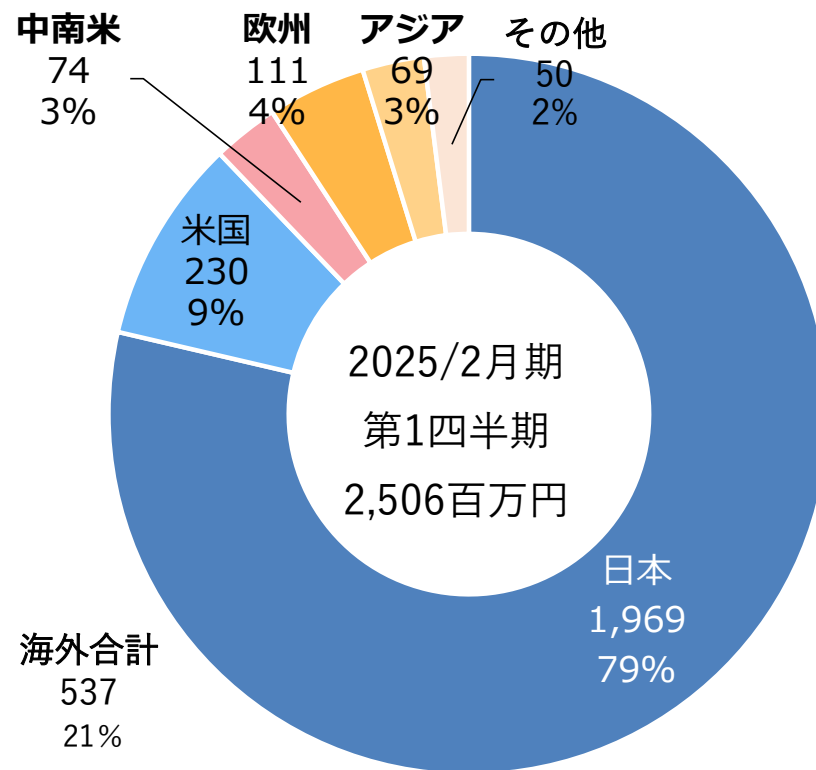
フロイント産業	受注高：前年並み。医薬品不足解消に向けた引合いは好調 受注残：売上が好調だったこともあり前年比減少
フロイント・ターボ	受注高：昨年に比べ鈍化 受注残：変化なし
FREUND Inc.	受注高：米国・中南米を中心に計画どおり受注 受注残：高水準の受注残を今期後半の出荷に向けて製造中
FREUND S.r.l.	受注高：昨年比増加。まだ積み上げが必要な状況 受注残：前期末並み。受注同様積み上げが必要

(単位：百万円)	2025/2月期 第1四半期	2026/2月期 第1四半期	前年比増減	
				%
受注高	3,056	3,462	405	13.3%
フロイント産業	1,695	1,832	136	8.1%
フロイント・ターボ	417	296	△120	△28.9%
FREUND Inc.	803	968	164	20.5%
FREUND S.r.l.	139	365	225	161.2%
受注残高	16,636	16,415	△220	△1.3%
フロイント産業	10,893	8,660	△2,233	△20.5%
フロイント・ターボ	748	759	10	1.4%
FREUND Inc.	4,072	6,132	2,059	50.6%
FREUND S.r.l.	921	863	△58	△6.3%

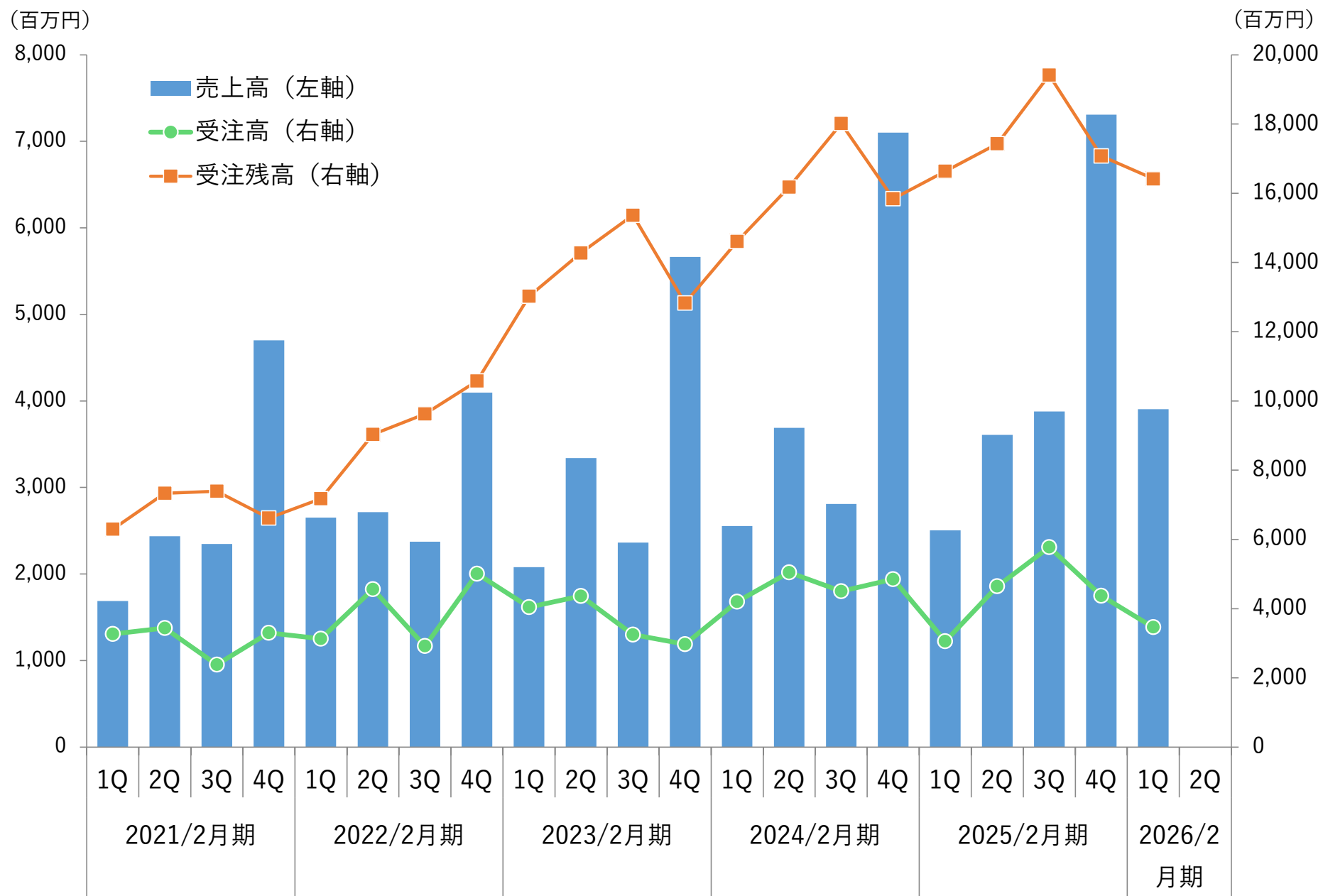
機械部門：地域別売上高

国内 受注案件の着実な出荷により、増収
2期連続、国内売上が海外を上回った

海外 アメリカ、アジアの出荷が増加
前期を大きく上回った



機械部門：四半期推移（売上高・受注高・受注残高）



化成品部門：概況

売上高

医薬品添加剤：ユーザーの一部製品の出荷調整は引き続きあるものの、売上は堅調に推移し、前年同期比で増加

食品品質保持剤：ユーザーの一部に複数社調達への切り替えがあり、その影響で売上高は前年を下回るも計画通りに推移

営業利益

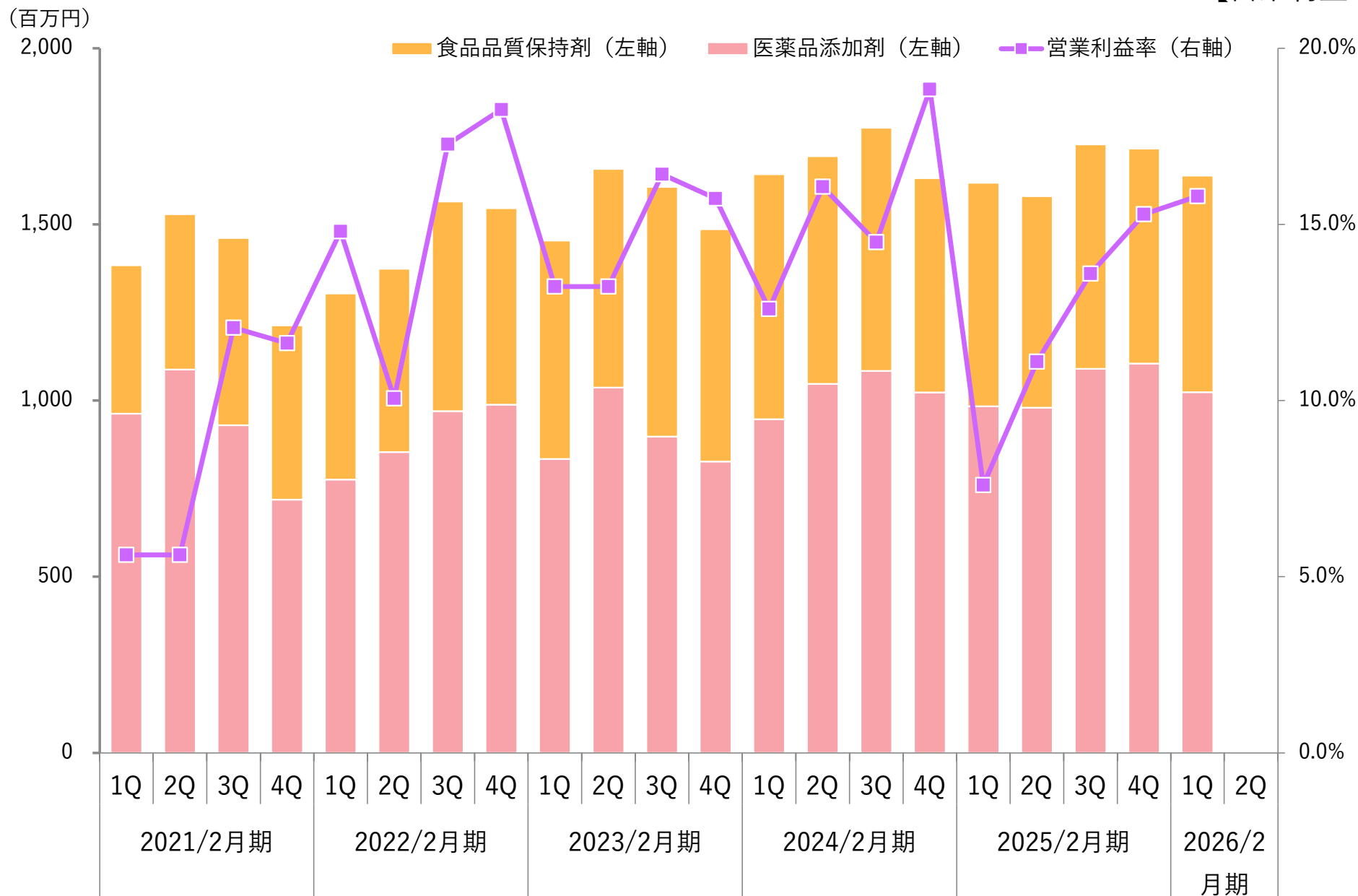
昨年発生した基幹システム更新に伴う一時費用が今期はなくなり営業利益は大きく増加

(単位：百万円)	2025/2月期 第1四半期	2026/2月期 第1四半期	前年比増減	
				%
売上高	1,618	1,639	21	1.3%
医薬品添加剤	983	1,024	41	4.2%
食品品質保持剤	634	614	△20	△3.2%
営業利益	123	259	136	109.8%

化成品部門：四半期推移（分野別業績）

【売上高】

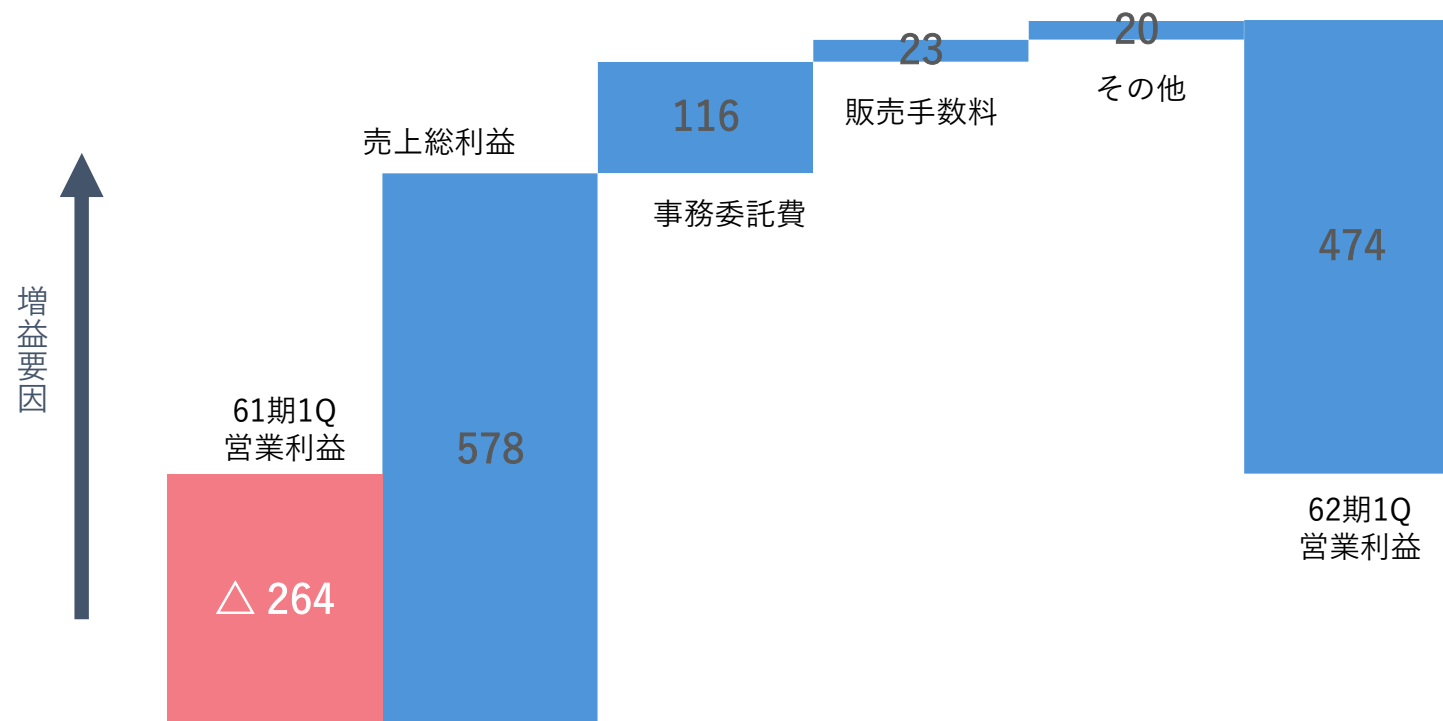
【営業利益率】



連結営業利益増減分析

- 売上総利益は主に国内機械事業・アメリカ子会社の売上増加に伴い、前年同期比で約5.8億円と大幅増加
- 前年計上した一時費用が今期無くなった影響（事務委託費）に加え、販売手数料等が減少したことにより、販売管理費は前年同期比約1.5億円の減少。

（単位：百万円）



連結貸借対照表サマリー

- 売上債権の回収が進んだ一方で、米国子会社を中心に2Q以降の出荷に向けた棚卸資産（仕掛品）が増加。税金、配当金の支払いもあり現預金が減少。
- 売上が増加したことで契約負債が減少、配当金の支払いで純資産が減少。

資産の部

負債・資本の部

(単位：百万円)				(単位：百万円)			
	2025/2月末	2025/5月末	増減額		2025/2月末	2025/5月末	増減額
流動資産	19,648	18,871	△ 777	流動負債	10,411	9,802	△ 609
現金及び預金	5,152	4,428	△ 724	仕入債務	3,104	2,932	△ 172
売上債権	6,226	5,419	△ 807	短期借入金	108	85	△ 23
棚卸資産	7,515	8,211	696	契約負債	5,241	4,951	△ 290
その他資産	754	812	58	その他負債	1,956	1,833	△ 123
固定資産	6,910	6,751	△ 159	固定負債	710	681	△ 29
				純資産合計	15,437	15,139	△ 298
資産合計	26,559	25,623	△ 936	負債純資産合計	26,559	25,623	△ 936

トピックス

受賞 / HICOATER HVが仲井賞を受賞しました

第25回製剤機械技術学会 仲井賞受賞



製品画像



製品のご紹介は
こちらからご覧
いただけます。



開発者インタビューは
こちらからご覧
いただけます。

当社の「HICOATER HV」が第25回製剤機械技術学会仲井賞を受賞しました。

HICOATER HVは、新たなコーティングパンの採用により、コーティングの均質化を実現するとともに、コーティング時間を約40%短縮することが可能になりました。

この削減量は、約9300本の杉の成木が吸収するCO2量に相当します。また、吸排気機構の最適化により、パン洗浄作業がより簡便になり、洗浄時間を約50%、使用水量を約30%削減できます（当社試算による参考値。諸条件により異なります）。さらに、自動錠剤サンプリング・計量機構による工程管理の自動化を実現しました。

本製品は、製剤工程の効率化と品質向上を促進するとともに、将来的なコーティング工程の全自動化へ繋がるものとして、この度の受賞に至りました

※「仲井賞」は、一般社団法人製剤機械技術学会が、製剤機械の進歩・発展に貢献した個人またはグループを顕彰するため、初代会長である仲井由宣先生の名を冠して授与される権威ある賞です。毎年1件が決定されます。

フロイント産業株式会社

経営企画部



<https://www.freund.co.jp>



ir@freund.co.jp



本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。

従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。